

3月

3月6日
関連講演会3回目



奈良文化財研究所の馬場基さんにお越しいただき、「文字資料から考える」をテーマにお話いただきました。笑いの絶えることのない楽しい講演会でした。ありがとうございました。

3月18日
防火訓練



通報と避難誘導および消火訓練を行いました。消火栓での放水は昨年度実施しましたので、今年度は基本に戻ってバケツリレーの消火訓練です。

3月25日
担当者による説明



夏休みに開催した発掘体験に参加した親子を対象に、速報展の展示解説を開催しました。実際に自分たちが見つけた考古遺物が展示室に並ぶまでの様子をバックヤードツアー形式で行いました。特別に写真撮影も楽しんでいただきました。

2月2日
北勢四市協議会開催



北勢の四市（鈴鹿市、亀山市、四日市市、桑名市）が持ち回りで開催している文化財協議会、今年度は鈴鹿市で行うことになっていたため、博物館の講堂で開催しました。協議会のあと、参加された皆さんに特別展も観覧い

3月7日
展示撤収作業



特別展も終わり、今年度最後の日通さんとの撤収作業です。

3月24日
速報展展示作業



速報展の展示作業は、博物館の職員自らが資料を並べてパネルを貼ります。美術品専門業者さんのありがたみをひしひしと感じます。

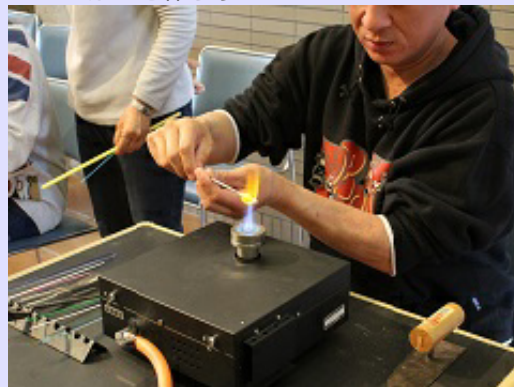
3月29日
資料の返却



1月15日から横浜市歴史博物館に貸出していた縄文土器が返却されました。所有は三重県埋蔵文化財センターのものなので、県の担当者と共に確認いたしました。

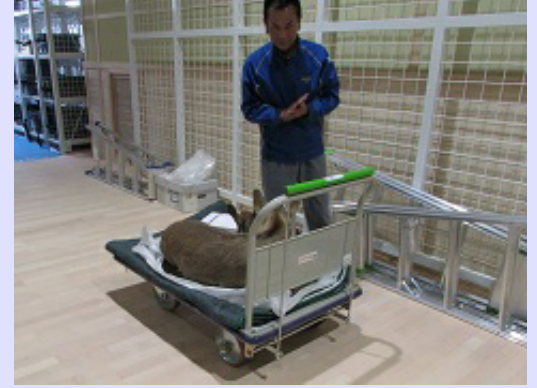
2月

2月6日
とんぼ玉を作ろう



一年に一度の人気講座「とんぼ玉を作ろう」を開催しました。午前午後定員各10人のところ、30人以上の方からお申込みをいただいたので、急遽「お昼の部」を増席することに。講師の先生はもちろん、時間の変更

3月8日
展示資料の返却



展示担当者が運悪くインフルエンザを発症してしまい、返却日程の組み換えなど大変でした。借用先の皆様にもいろいろご迷惑をおかけしました。

3月25日
速報展オープン



速報展「発掘された鈴鹿2015」が始まりました。今回は平成27年中に発掘調査を行った、市内8遺跡を紹介しています。6月19日までの開催です。

2月13日
資料の寄贈



高岡台に住む方より「家にあったのだけど・・・」と考古資料が寄贈されました。鈴鹿市のもではなく、昔住んでいた富山県のものようでしたが、打製石斧のほかヒスイや蛇紋岩の原石もありました。ありがとうご

いただきました。

2月14日
特別展関連講演会2回目



橿原考古学研究所附属博物館の橋本裕行さんにお越しいただき、「遺跡出土の絵画から考える」をテーマにお話いただきました。たくさんのお客様にお越しいただき、ありがとうございました。

2月21日
考古博物館春まつり(2)



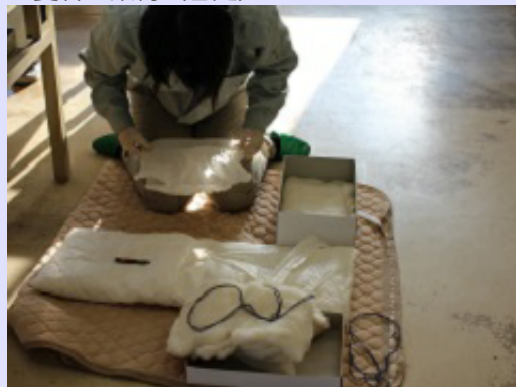
人気のハンバーガー屋さん、今回の展示にあわせわざわざ鹿肉を使ったジビエドッグを開発して参加してくれました。

2月27日
入門講座3回目



今年度最後の入門講座は「縄文時代のはじまるころ」縄文時代の「石器」をこよなく愛する当館職員が講演いたしました。

1月6～8日
資料の集荷（自走）



1月23日から始まる特別展では各地からたくさんのお客様の資料をお借りするため、職員自ら資料の集荷を行いました。梱包には大変気をつかいます。

にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。とても素敵なお土産がたくさん出来上がっていました。

2月19日
博物館の隣で発掘調査中



博物館のすぐそばで発掘調査が始まりました。平日、博物館に来ると、作業の様子を見ることができるかもしれません。

2月21日
考古博物館春まつり(3)



春まつり恒例の弓矢体験です。今時、危険な遊びはなかなかさせてもらえない子どもたちゆえに、夢中になって矢を放っていました。

ございました。

2月21日
考古博物館春まつり(1)



今回で4回目となりました考古博物館春まつり、各種体験講座とリコーダーのコンサート、鈴鹿茶のふるまいや美味しいハンバーガーの販売など、今年は天気にも恵まれ、たくさんのお客様にお越しいただきました。

2月26日
速報展準備



3月26日から始まる速報展に並べる遺物を選びました。速報展は平成27年1月から12月に調査した遺跡を紹介するので、大慌てで復原作業に取り掛かる遺物もまだまだあります。掘りたてほやほやの遺物を見に、ぜひお越しください。

1月

1月13日
資料の集荷（専門業者）



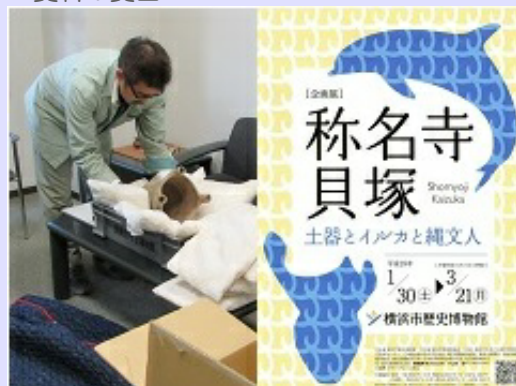
全国で3体しか見つかっていない「見返りの鹿」の埴輪を浜松からお借りしました。さすが、美術品専用車両のスタッフさん！手早く安全に梱包していただきました。

1月14日
小松の五郎丸



小松市埋蔵文化財センターでは重要文化財を6点お借りしていますが、そんなセンターに最近話題の彼が！縁起物だそうです。この作品は3月末まで、元となった埴輪（重要文化財）は2月14日まで展示されるぞ

1月15日
資料の貸出



当館の常設展示に展示中の縄文土器を横浜市歴史博物館に貸出しました。3月21日まで横浜で展示されます。

1月23日
特別展スタート



特別展初日には第1回目の展示解説を開催しました。展示は3月6日までです。関連講演会やペーパークラフト、春まつりなどイベントも多数企画しております。ぜひお越しください。

12月4日
今年の1字展示作業



考古博物館サポート会主催の「今年の1字」を今年も開催しました。今回は、1字だけでなく、その字を選んだ理由もあわせて募集し、展示しました。

12月15日
博物館の視察



当館も開館から15年以上が経ち、館のリニューアルも課題となっています。そこで、兵庫県にある豊岡市立歴史博物館-但馬国府・国分寺館-に視察に伺いました。

1月20日
大雪



暖冬だと油断していたら、予想以上の大雪に！博物館周辺は15センチ近くの新雪になりました。雪に縁のない地域なので交通は大混乱、職員が博物館にたどり着くのも一苦労でした。

1月24日
寺院官衙シリーズ講演会2回目



皇學館大学教授の岡田登さんを講師にお迎えし「伊勢国の古代官衙と北伊勢」をテーマにご講演いただきました。かなり寒い日でしたが、受講された方々から「とても良かったです！」「また岡田先生の講演を聞きたい！」などの声をいただきました。

12月

12月8日
今年の1字取材



展示ホールで開催中の「今年の1字」の取材でCNSさんが来てくれました。

12月20日
文化財講演会



展示ホールで開催中の「今年の1字」に関連して、文化財講演会を開催しました。うつべ「町かど博物館」館長の東川修さんにお越しいただき、となりの町の文化財-内部の史跡・旧跡について-をテーマにお話いただき

うです。

1月22日
特別展展示作業



特別展の展示作業、資料の梱包輸送を行ってくれる日本通運さんとの作業です。今回は並べる数が多いので、作業も多く大変でした。また、看板が設置されると「いよいよ始まる」実感が湧きます。

1月31日
特別展関連講演会1回目



愛知県埋蔵文化財センターの川添和暁さんにお越しいただき、「遺跡出土の骨角器から考える」をテーマにお話しいただきました。今回の特別展関連講演会は「シカとヒト」を大きなテーマとした3回の連続講座です。残り2回もお楽しみに！

12月11日
虹!!!



朝から12月と思えないくらいの気温で、おかしな天気だと思っていたら、お昼に大きな虹がかかっていました。あまりにもきれいだったので、思わず写真を撮りました。整備中の国分寺跡にかかる虹です。

12月23日
遺物の調査研究



古代学協会の森岡秀人先生を含む8人の方々が、研究のため上箕田遺跡と八重垣神社遺跡の出土遺物の調査に見えました。朝から閉館時間までじっくりと調査をしてもらいました。

12月27日
大掃除



年末の休館日は展示室の大掃除です。普段できない高いところには、予想以上に埃があることに気づかされます。

11月5日
松阪工作所来館



松阪工作所の皆様が来てくださいました。館内の案内をご予約いただいていたので、職場体験の中学生からのクイズを織り交ぜた解説をしました。お客様にも楽しんでいただけたようですが、中学生にとっても貴重な経験になりました。ありがとうございました。

11月6日
神戸中学校職場体験（埴輪の飾り作り）



博物館の中で飾りとして使う埴輪が欲しいと以前から考えていたので、職場体験の中学生に作ってもらいました。常設展示室にある巫女形埴輪をスケッチし、それをもとにテラコッタ粘土で埴輪作り。乾燥させてから後日焼きますが、完成が楽しみです。

11月14・15日
関西文化の日



関西文化の日を記念して観覧料が無料になった二日間、せっくなので、展示担当学芸員による企画展の展示解説を行いました。たくさんのお客様にご来館いただきありがとうございました。

ました。

11月

11月5日
神戸中学校職場体験（遺物整理作業）



神戸中学校から6人の生徒さんが職場体験に来てくれました。博物館ならではの・・・ということで、発掘作業で見つかった国分寺の瓦を洗う作業を手伝ってもらいました。

11月6日
大きな遺物



旧神戸中学校の跡地である、十宮古里遺跡から大きな遺物が整理室に運び込まれました。鎌倉時代頃の井戸枠です。

11月21日
寺院・官衙シリーズ講演会



稲沢市教育委員会の北條献示さんに「稲沢市の古代寺院」をテーマにご講演いただきました。追加指定や整備など尾張国分寺跡のこれからが楽しみです。

11月6日
亀山市資料貸出



亀山市歴史博物館で開催する企画展「鈴鹿関」に展示をするため、当館所蔵の瓦を数点貸し出しました。しっかりチェックをしながら梱包作業をしていただきました。

11月12日
資料調査（奈良）



1月から始まる特別展で借りる資料の事前調査のため、唐古鍵ミュージアムへ行きました。特別展のテーマは「鹿」です。お楽しみに！

11月28・29日
あいちの考古学2015



名古屋市博物館で開催された「あいちの考古学2015」に出展しました。今回は伊勢国分寺跡に隣接する河曲郡衙跡（狐塚遺跡）を紹介しました。

10月

10月3日
金箔瓦がお出迎え



博物館職員作成の大きな金箔瓦が完成したので、正面玄関でお客様をお出迎え。これを使って、企画展を大きくPRしていきます。

10月7日
四日市市教育委員会より資料調査



久留倍官衙遺跡のガイダンス施設に展示するため、当館所蔵の異形円面硯を調査してもらいました。今後は長期貸出により、久留倍官衙遺跡の隣で展示されるかもしれません。

10月17日
地域「学」フェスティバル



考古博物館も参加している「みえ生涯学習ネットワーク」の年に一度のイベント、地域「学」フェスティバルに勾玉作りで出展しました。勾玉作りに参加いただいた方はもちろん、鈴鹿市考古博物館を知らなかった方にたくさん立ち寄っていただける良い機会となりました。

10月23日
海星中学勾玉作り



海星中学1年生、2年生の26人が勾玉作りと館内の見学のためご来館いただきました。いつもは小学生の団体が多いのですが、さすがは中学生、短い時間で素敵な形に作り上げていました。

10月4日
企画展関連講演会



滋賀県教育委員会の仲川靖さんに「安土城と近江の金箔瓦」というテーマで講演していただきました。

10月11日
国分町てんてん祭



博物館のある国分町のお祭りで、国分寺跡と企画展のPRをしました。イベントでは博物館を通るコースでスタンプラリーも開催され、たくさんのお客様にご来館いただきました。

10月18日
オカリナコンサート



定番になりつつあるオカリナコンサート、博物館のホールは本当に響きが良いので、気持ちよく演奏していただけたのではないのでしょうか。

10月24日
さいくう平安の杜フェスタに参加しました



県内の体験講座を一堂に集めた「歴史体験サミット」に勾玉作りで参加しました。勾玉作りは完成までに時間がかかるので、その場で作られる方は少なかったのですが、持ち帰りのキットをたくさんの方にお買い求めいただきました。また、考古博物館や企画展を

10月7日
三重テレビ取材



企画展「黄金に輝く-信長・秀吉の瓦-」の取材で三重テレビさんにお越しいただきました。

10月12日
三重の城すごろく



企画展に関連して、三重県埋蔵文化財センターから「三重の城すごろく」をお借りしました。城のコマに止まると、自分の領地にできたり、合戦になったり、小さい子には少し難しい内容でしたが楽しみながら三重の城を知ることができました。

10月22日
豊田市へ資料調査



1月から始まる企画展のため、豊田市郷土資料館へ資料調査に伺いました。次回は「鹿」をテーマに展示をするため、県内外各地の博物館等へ、鹿に関わる様々なものを見せてもらいに行っています。

PRする良い機会にもなりました。

9月

9月6日

あけびのつるでかごやランプシェードを編もう



松阪から講師として藁屋さんにお越しいただく毎年恒例のかごを作る講座です。何度も参加してくださっている方もあり、慣れた手つきで上手にかごを編んでみえました。

9月16日

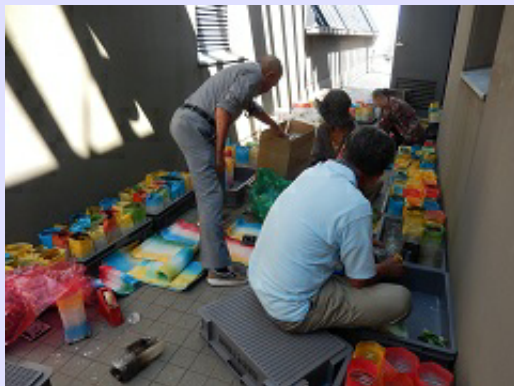
白鳥中学校職場体験（発掘調査）



9月15日から4日間、白鳥中学校の2年生6人が職場体験に来てくれました。16日は博物館近くの磐城山遺跡での発掘調査のお手伝いでした。ドロドロになりながら、一生懸命作業に取り組んでいました。

9月20日

ミュージアムコンサート準備



26日に開催のお月見ミュージアムコンサートに向けて、博物館サポート会が中心になり灯ろう作りの準備をしました。

9月23日

シルバーウィーク日替わり講座（あじろ編みのかご）



最終日はあじろ編みのかご作りでした。夏休みに開催したものをサイズを大きくして作

9月12日

博物館入門講座「最新の発掘情報～伊勢国府跡」



博物館職員による入門講座を開催しました。発掘担当者が直接語ることで、調査時の状況や伊勢国府の「謎」の部分についてよくわかったと好評でした。

9月17日

白鳥中学校職場体験（研究発表）



職場体験の一環で、「こんな博物館があったらいいな」をテーマに話し合いをしてもらい、博物館職員に向けて発表をしてもらいました。

9月21日

シルバーウィーク日替わり講座（伊勢型紙）



シルバーウィークは大人も体験講座と題し、夏休みに好評だった体験講座を、大人も楽しめるようにリニューアルして開催しました。この日は伊勢型紙のミニ色紙。6種類の図柄から好みのものを選んで、大人も子どもも真剣に彫っていました。

9月25日

企画展展示作業



日通さんによる展示作業。きらびやかな金箔瓦が並びました。

9月15日

資料の集荷



26日から始まる企画展「黄金に輝く」に展示する資料の集荷作業でした。大阪～京都～滋賀の合計4ヶ所を一日で回りました。

9月18日

白鳥中学校職場体験（最終日）



最終日は天気が良かったので、発掘調査とミュージアムコンサートに向けた館周辺の草取りをしました。最後に館長からひとりひとり修了証書を手渡し、体験を終えました。

9月22日

シルバーウィーク日替わり講座（草木染め）



この日は草木染めをしました。「ハンノキ」という小さい松ぼっくりのようなのを煮出して染液を作り、ミョウバンと鉄の二種類の媒染液を使うことで、違った色に変化します。今回は2枚のハンカチをそれぞれの色で染めました。

9月26日

お月見ミュージアムコンサート（1）



天候が心配でしたが、サポート会、国分町ボランティア隊の協力のもと、無事野外で開

りました。

9月26日
お月見ミュージアムコンサート (2)



コンサートのおなじみとなりました鈴鹿少年少女合唱団です。

9月27日
サポート会向け展示解説



26日から始まった企画展の展示解説をサポート会向けに行いました。考古博物館サポート会は随時会員を募集しています。

9月26日
お月見ミュージアムコンサート (3)



各地で賞を総なめ旭が丘小学校リコーダークラブの演奏です。

催することができました。たくさんのお客様にご来場いただき、ありがとうございました。たくさんの灯りで博物館を照らします。

9月26日
お月見ミュージアムコンサート (4)



ト리는Petit Pas (ピアノ&エレクトーンデュオ) の演奏です。

8月

8月5日
伊勢型紙しおり



伊勢型紙のしおり作り、2回目の開催です。参加するお子様が少なかったため、やってみてみたい大人の方も一緒に作りました。

8月7日
編みかご (角)



クラフトテープで角型のかごを作りました。あじろ編みの法則は一見簡単そうですが、なかなか難しかったようです。完成したら皆さん達成感でいっぱいでした。

8月13日

8月6日
麦わら虫かご



松阪から藁屋さんにお越しいただき、麦わらの虫かご作りをしました。各地でいろんな講座を開催している藁屋さんですが、この講座は他ではやっていないそうです。昔ながらの遊びをつないでいく講座でもあり、これからも続けていきたいです。

8月8日
オカリナを吹いてみよう



オカリナサークルさんに協力いただき、オカリナのミニコンサートと子ども向けの体験会を開催しました。慣れない指使いに悪戦苦闘しながらも、曲が吹けるようになると、本当にうれしそうでした。

8月14日

8月6日
スライド説明会「森ヶ坪遺跡」



企画展に関連したスライド説明会、1回目は森ヶ坪遺跡の解説でした。中勢バイパスの工事の前に行った発掘調査の様子を説明していただいたあと、企画展示を見ながらの解説もしていただきました。

8月12日
スライド説明会「伊坂城跡」



企画展関連のスライド説明会、2回目は四日市にある伊坂城跡の解説でした。発掘調査の紹介だけでなく日本の城全体に関するお話も多く、参加者に質問をしながら事前に用意していただいたワークを埋めていく解説で、子どもたちも楽しんで聞くことができました。

8月14日

竹笛（うぐいす笛）を作ろう



この夏2回目の竹笛作り、前回は横笛でしたが、今回はうぐいす笛でした。木を切る作業や、音が鳴る位置を探す作業に苦労していましたが、完成すると誰でも音が鳴らせるのが良いですね。

8月19日
撮影



これから結婚式を挙げるお二人のプロフィールビデオ用の写真撮影で、博物館の施設を使っていただきました。博物館は二人の思い出の場所だそうです。幸せをおすそ分けしていただき、嬉しくなるひとときでした。

8月21日
親子竹工作



材料の竹と道具を使って自由に作品を作ってもらいました。子どもたちはもちろん、大人も真剣になって作って見えました。

8月26日
流木アート



ストーンアートに続き、SOUTENさんによる体験講座「流木アート」を開催しました。流木と麻袋を使ってタペストリーを作り、雑誌の切り抜きや写真を使ってコラージュをするもので、子どもはもちろん大人も楽しめる内容でした。

8月28日
万華鏡

ストーンアート



SOUTENさんによるストーンアートの講座を開催しました。まずは絵の描いてある石に色をつけて練習をし、次に自分だけのオリジナル作品を作ります。素敵な作品がたくさんできあがっていました。

8月20日
どんぐり染め



当初はどんぐりを使って染液を作る予定でしたが、うまく色が出なかったため、急遽「ハンノキ」を使っての染めになりました。鉄での媒染とアルミ（ミョウバン）での媒染で2種類の色に変化する面白さも体験してもらいました。

8月22日
アンギンのコースター



縄文時代の布「アンギン」を作りました。今回は低学年向けに、ちょっと簡単にできる材料も用意したので、幅広い年齢層に楽しんでもらうことができました。

8月26日
実習生も発掘に参加



14日から始まった博物館実習で、興味のある人を対象に発掘現場の作業をしていただきました。この日は大雨の翌日だったので、ドロドロになりながらの作業でしたが、丸一日がんばりました。

8月30日
展示撤収

博物館実習スタート



学芸員の資格を取るための博物館実習が始まりました。夏休み期間中5日間、実習のために通っていただきます。今年度考古博物館では5人の実習生を受け入れました。

8月20日
スライド説明会「釜垣内遺跡」



企画展関連のスライド説明会、3回目は企画展でも紹介している釜垣内遺跡の解説でした。遺跡の紹介はもちろん、発掘の仕事の紹介を小中学生にもわかりやすく解説していただきました。

8月22日
毎日新聞取材



毎日新聞さんが企画展の取材に見えました。

8月27日
伊勢型紙しおり



伊勢型紙のしおり作り、3回目の開催でした。この夏はたくさんのお客様に伊勢型紙の歴史を知ってもらえたのではないのでしょうか。博物館オリジナルの図柄も人気でした。



夏休み限定の体験講座で一番人気の藁屋さんによる万華鏡づくり、今年もたくさんのお客様に参加していただきました。作るものは毎年同じですが、実は少しずつリニューアルされています。



夏の企画展「道の下にあったもの」撤収作業でした。博物館実習の最終日に設定したので、実習生も業者さんの作業を少し見学できました。

7月

7月1日
環境調査



冬の展示では重要文化財を展示する計画ですので、MieMuの職員の方にお手伝いいただき特別展示室の環境調査をしています。夏の展示を開催中も、密かに調査は続いているのです。

7月2日
資料調査（小松市埋蔵文化財センター）



冬展示でお借りするものの資料調査のため、石川県小松市に行きました。ここで重要文化財をお借りすることになります。調査もいつもより緊張しました。

7月3日
資料の集荷（三重県埋蔵文化財センター）



7月11日から始まる夏展示「道の下にあったもの」で展示する資料の集荷でした。今回の展示品は鈴鹿市出土のものだけど、三重県が所蔵しているものばかりですので、普段見ることができない貴重なものばかりです。お見逃しなく！

7月8日
鼓ヶ浦小学校6年生来館



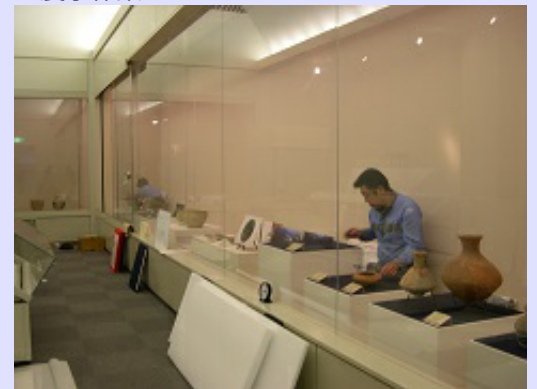
宿泊学習の一環で、鼓ヶ浦小学校6年生来館33人が博物館に来てくれました。勾玉作りと館内の見学をしました。

7月10日
キラ学園高等部来館



河曲小学校3年生87人が博物館に来てくれました。みんなで縄文プレートを作った後、クラスごとに分かれて館内の見学をしました。

7月10日
展示作業



7月11日から始まる企画展「道の下にあったもの—道路建設に伴う発掘調査から—」の展示作業です。今回も日通さんのお世話になり、美しい展示ができました。

7月10日
看板設置



企画展の看板も届きました。いよいよ始まります。

7月12日
サポート会展示解説会



博物館のサポート会向けに、企画展の展示解説会を開催しました。展示担当者による詳しい解説が聞ける貴重な機会です。今後も各展示ごとに開催を計画しています。

7月12日
企画展関連講演会



斎宮歴史博物館の伊藤文彦さんに「道路になった遺跡、遺跡になった道路」というテーマで講演していただきました。とてもわかりやすいお話で、参加者アンケートを見ても、とても好評でした。

7月22日
竹笛（横笛）を作ろう

7月23日
伊勢型紙のしおりを作ろう

7月24日
土鈴を作ろう



夏休み子ども体験博物館最初の日替わり体験講座は「竹笛をつくろう」でした。三重県埋蔵文化財センターの谷口さんを講師にお迎えし、1日で40人のお子さんに竹笛を作ってもらいました。

7月25日

磐城山遺跡発掘体験



博物館からも近い「磐城山遺跡」での発掘体験でした。とても暑い一日でしたが、午前午後あわせて70人もの親子に体験をしていただき、かなり大きな土器もいくつか見つかりました。見つかった遺物は3月から始まる速報展でも展示する予定です。

7月31日

古墳の模型を作ろう



古墳の測量図の等高線ごとに発泡スチロールの板をカットし、古墳の模型を作ります。貼り合わせたあと、緑の粉をかけると、いっそう本格的な雰囲気になります。

6月2日

博物館ホールでのミニ展示



6月13日の博物館入門講座にあわせて、ホールでは徳居窯跡群に関するミニ展示を開催しました。

6月5日

大矢知興譲小学校出前講座



去年に続き、今年も開催の伊勢型紙のしおり作り。今回は博物館オリジナルの絵を用意して開催しています。8月は5日（水）と27日（木）にも開催しますので、お楽しみに。

7月26日

火おこし体験



夏休み中の晴れた開館日には毎日開催している火おこし体験。普段は玄関前の日陰を利用して体験を行っていますが、あまりの暑さに、雰囲気だけでも・・・と「海の家風」に会場を作ってみました。運がよければ海の家(?)で火おこし体験ができるかも!?

6月

6月2日

資料調査（大津）



冬の展示でお借りする須恵器を見に、大津市埋蔵文化財調査センターへ資料調査に伺いました。装飾須恵器、かわいらしいです。

6月5日

睡蓮が咲きました



粘土で「鈴」を作ります。作ったものは乾燥させて、焼いてからのお渡しです。どんな音が出るのか出来上がりが楽しみです。

7月29日

編みかご（丸型）を作ろう



紙のクラフトテープでカゴを作ります。大昔の人がやっていたのと同じ編み方で、上手にカゴができました。

6月3日

資料調査（京都）



秋の展示でお借りする金箔瓦を見に、京都市埋蔵文化財研究所へ行きました。状態の良いものも多く、予定よりたくさんのお借りすることになりました。9月26日から展示が始まります。

6月9日

ミニ展示取材



大矢知興讓小学校6年生121人の社会科の授業の出前講座でした。全体で歴史の授業と勾玉作りの解説をしてから、各クラスに分かれて勾玉作りをしました。

6月9日

明生小学校出前講座



明生小学校6年生39人の社会科の授業の出前講座でした。縄文土器、弥生土器、古墳時代の須恵器を触ってもらったあと、勾玉作りの体験をしました。

6月17日

資料調査（大阪）



秋の展示に向けて、大阪府文化財センターに金箔瓦の資料調査に伺いました。大阪城の金箔瓦を展示する予定です。

6月25日

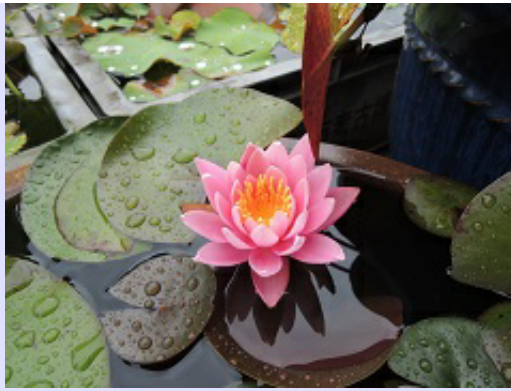
資料調査（滋賀）



秋の展示でお借りする金箔瓦の資料調査のため、近江八幡市と安土城考古博物館に資料調査に伺いました。近江八幡市では他ではあまり見なかった飾り瓦をお借りできることになりました。

5月1日

長太小学校5・6年社会見学



博物館前の睡蓮が今年も花を咲かせてくれました。

6月12日

河曲小学校来館



河曲小学校3年生87人が博物館に来てくれました。みんなで縄文プレートを作った後、クラスごとに分かれて館内の見学をしました。

6月18日

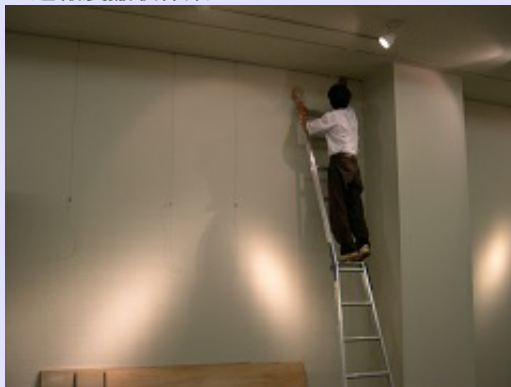
写真整理サークル



写真整理のためのサークルさんに博物館の講堂を利用していただきました。営利目的でなければ博物館の講堂や会議室を有料で貸出しています。

6月26日

速報展撤収作業



6月21日で終了した速報展の撤収作業でした。7月11日からの夏の展示に向けての準備が始まります。

5月9日

スライド説明会



3日からひっそりと開催しているミニ展示を伊勢新聞さんが取材にきてくれました。

6月13日

入門講座



津市教育委員会の石淵誠人さんに「須恵器の窯跡を掘る」と題して、最近調査された徳居10号窯の話題をメインにお話していただきました。出土資料も多数お持ちいただいたので、皆興味津々で観察していました。

6月19日

資料調査（静岡）



冬の展示に向けて磐田市と浜松市に資料調査に伺いました。鹿の角で作られた道具や、鹿の埴輪などを借りる予定です。

6月27日

サポート会勉強会



考古博物館サポート会の会員向けの勉強会を開催しました。今回は常設展示についての解説です。何度も見ていて知っているつもりでも、解説を受けることで新しく知ることがあったと感想をいただきました。サポート会は随時、会員を募集しています。

5月10日

サポート会総会

5月



長太小学校の5・6年生146人が社会見学で来てくれました。3つのグループに分かれて、常設展示、速報展、3階展望デッキの3ヶ所を順番に見学しました。

5月10日
久留倍官衙遺跡運営委員会との交流会



サポート会総会のあと、久留倍官衙遺跡運営委員会の方にお越しいただき、運営委員会の活動の様子を紹介してもらいました。

5月15日
深伊沢小学校6年出前講座



出前講座が続きます。深伊沢小学校6年生27人の出前講座でした。縄文土器、弥生土器、古墳時代の須恵器を触ってもらったあと、勾玉作りの体験をしました。

5月21日
一ノ宮公民館



一ノ宮公民館主催の見学会で、23人の方にご来館いただきました。ゆっくり時間をかけて見学していただくことができました。

5月28日
加佐登小学校



速報展「発掘された鈴鹿2014」のスライド説明会を開催しました。発掘担当者が、調査時の裏話を交えながら遺跡の解説をする、数少ない機会です。今回は、磐城山遺跡・宮ノ前遺跡・石丸野1号墳の3遺跡について解説しました。

5月13日
資料調査（三重県埋蔵文化財センター）



7月11日から始まる企画展に向けて、三重県埋蔵文化財センターへ資料調査に伺いました。夏の企画展は、鈴鹿市内の道路建設に関わる遺跡を紹介します。

5月16日
一ノ宮小学校土曜授業



一ノ宮小学校6年生90人が土曜授業で来館してくれました。勾玉作り体験のあと、館内の見学をしていただきました。

5月22日
ツバメが・・・



博物館の整理作業室に2匹のツバメが舞い込んで来ました。1匹がなかなか出られずに苦労していましたが、先に脱出したツバメが迎えに来て、無事、2匹とも外に出ることができました。



考古博物館サポート会の総会でした。体験講座のお手伝いや、ミュージアムコンサートの開催、展示解説のサポートなど、まさに博物館をサポートしてくれる団体です。会員は随時募集中です。

5月14日
庄野小学校6年出前講座



庄野小学校6年生59人の社会科の授業の出前講座でした。本物の土器を触る歴史講座と、勾玉作りの体験をしてもらいました。

5月17日
国際博物館の日とオカリナコンサート



国際博物館の日で観覧料が無料の日、オカリナサークルさんがコンサートを開催しました。一日で150人以上のお客様にご来館いただきました。

5月27日
資料調査（三重大）



冬の企画展の資料調査で三重大大学にお邪魔しました。凝った飾りの付いた須恵器です。お楽しみに！



加佐登小学校6年生75人が来館してくれました。勾玉作り体験のあと、館内の見学をしていただきました。

4月

4月7日～9日
市内企業新入社員研修



市内企業（南条製作所）の新入社員研修で博物館の会議室をご利用いただきました。ものづくりに携わる方々だったので、勾玉作り体験や、館内の見学もしていただきました。

4月16日
グリーンカーテン設置準備



夏の暑さに負けないように、今年もグリーンカーテンを設置します。

4月21日
環境調査



博物館で重要文化財を展示するには、館内の環境が一定の基準を満たしていることが条件になります。今年度は冬の展示で重要文化財を展示したいと計画しているため、三重県総合博物館の職員の方にお越しいただき、環境調査をはじめました。

4月28日
内部小と内部東小学校遠足

4月9日
産業政策課新採職員研修



産業政策課の新人さんが市内施設の見学でお越しいただきました。

4月18日
発掘担当者による展示解説



「発掘された鈴鹿2014」に展示中の資料を実際に掘った「発掘担当者」による展示解説を開催しました。当日は三重県民の日で観覧料無料であり、JRさわやかウォーキングのコースになっていたこともあり、かなり多くのお客様に参加していただくことができました。ありがとうございました。

4月22日
清和小学校



今年度最初の出前講座でした。6年生60人に実際の土器に触ってもらう歴史講座と勾玉作りを体験してもらいました。

4月10日
CNS取材



開催中の速報展「発掘された鈴鹿2014」の取材でした。

4月19日
オカリナコンサート



昨年からご利用いただいているオカリナサークルさんによるミニコンサートが開催されました。今年度もあと数回開催予定です。考古博物館ではこのような催しをやってみたい方に会場をお貸しすることができます。利用方法や条件、料金等についてはお問合せください。

4月23日
井田川小学校出前講座



二日続けての出前講座、6年生24人でした。昨年度6年生の担任だった先生にもお手伝いいただき、楽しく授業ができました。



内部小学校4年生と内部東小学校6年生に遠足でお越しいただきました。内部東小学校6年生は、社会科の授業で歴史を学習していることもあり、展示物の解説も聞いていただきました。

**博物館あれこれバックナンバーへ
ホームページに戻る**